
編集後記：

○90歳の広瀬潔さん（山岳気象の草分け）が、学会に再入会されました。目が不自由になられてこの2年間だけ退会されていましたが、その後の手術で視力を回復されたので、ご自身で再入会の手続きに来られました。このような素晴らしい学会員がいらしゃるとは、大感激！

○「天気」の原稿締切日は

埋草A（1頁以内のお知らせ類）：前月末（例. 10月号は9月末, 12月号だけ11月20日頃）。

埋草B（担当者が目を通す、支部だよりや本だな等）：

2～3週間の時間的余裕をもって（例. 10月号は9月初め）。

1頁を超えるお知らせ類：前々月の末（例. 10月号は8月末）。

となっています。また、新着論文は月末の最終月曜日（原則）の編集委員会までに届いていると処理時間が短縮されます。

○投稿規定を守って下さい：特に、頁数の制限、正・副2部の原稿、送り状の添付等、よろしくお願ひ致します。
(寅吉)
